

Mission

お客様との強固な信頼関係があつてこそ、
試作～製品化のスムーズな展開が実現しました。

固体型DSSCのリリースを受けて、当社が開発した透明導電膜の技術をお客様が製品に採用し、世に出してくださったことへの喜びを実感しました。DSSCを搭載したマウス発売の知らせを受けた時には、すぐさま購入しました。リコー様とは長年のお付き合いで、当社の技術力に信頼を置いていただけていたことから、試作等のやり取りをスムーズに行うことができたと感じています。営業と技術で立場は異なりますが、私達がお客様対応の際に心がけているのは共通して、お客様のご要望を正確に把握し、お客様にとっての最適解を素早くご提案することです。また、お客様にとって不都合な点を隠さずにお伝えする誠実さも忘れずに、今後も努めてまいります。



ジオマテック株式会社
執行役員 兼 CTO
研究開発部長
博士(理学)
伊東 孝洋



ジオマテック株式会社
営業部
東日本営業所長
金田 健佑

世の中に新たな価値をもたらす薄膜材料や薄膜形成技術の研究・開発により、
お客様の未来の製品の実現に寄与します。



薄膜の機能を決定づけるのは、材料が持つ性質とそれを扱う技術・ノウハウ。
1953年の創業以来、当社は、時代の進化や多様なニーズに対応し続けるため、薄膜材料や薄膜形成の要素技術の研究・開発を推進しています。
大学・研究機関との連携、ビジネスパートナーシップなども通じた研究開発体制で、お客様の未来の製品の実現に寄与し、付加価値の高い製品・サービスや技術を創出することで、社会の発展に貢献してまいります。

●お客様プロフィール

株式会社リコー 様

SDGs達成への貢献を念頭においていた事業活動に取り組まれている株式会社リコー様では、2021年4月に社内カンパニー制度が導入され、事業毎に5つのビジネスユニットが存在します。DSSCやOPV、そしてJAXAと共同開発中のPSC等の開発を担当する部隊は「リコーエンジニアリング」と呼ばれ、次世代太陽電池のほか、社会インフラのモニタリングや遺伝子検査用標準物質の販売などを通じて、社会課題の解決を目指されています。

所在地 (本社) 〒143-8555 東京都大田区中馬込1-3-6
(沼津事業所 南プラント) 〒410-8505 静岡県沼津市本田町16-1
<https://jp.ricoh.com/>

